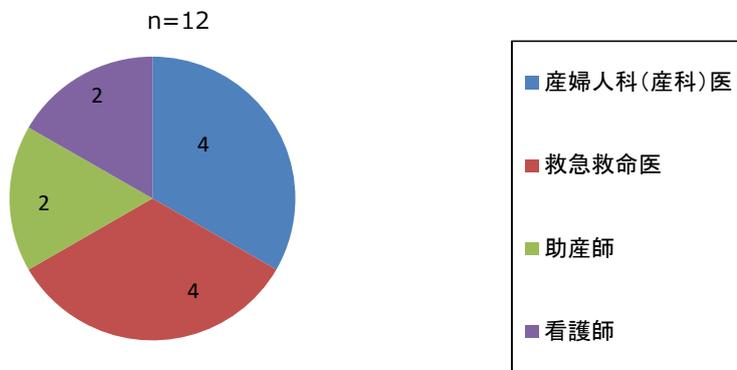


第34回ピーシーキューブ アンケート集計（概要）

1 受講者の構成

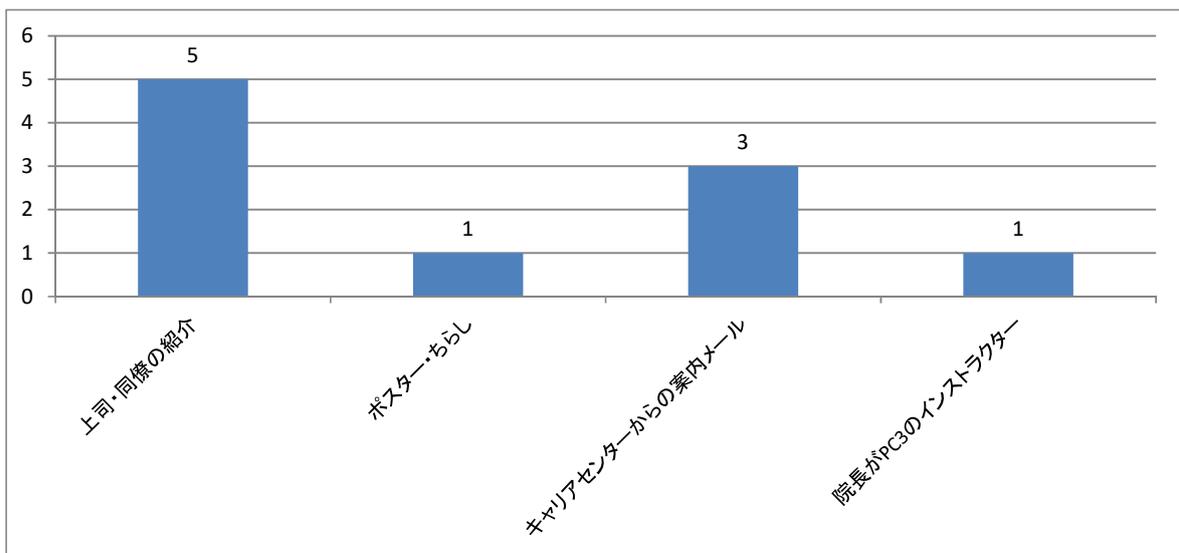
ア	申込者	12名
	参加者	12名

イ	参加者			
	計	12	6	6
産婦人科（産科）医		4	3	1
救急救命医		4	3	1
助産師		2	0	2
看護師		2	0	2



2 セミナーを何で知ったか

n=8（重複回答）

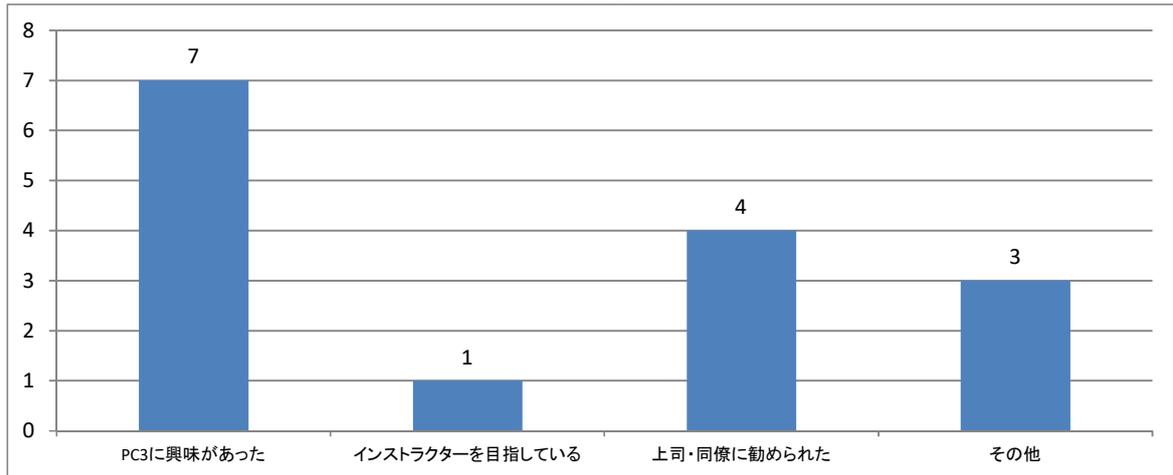


【備考】

- ・キャリアセンターからの案内メール：令和3年度（開催中止）のPC3参加予定者へ先行募集を行った。

3 参加を決めた理由

n=8 (重複回答)



その他の具体的内容

- ・自己研鑽
- ・必要に迫られて。救命の必要な症例を経験し、学びたいと思った。
- ・OGCS搬送に自信を持って臨みたい。

4-1 おもな感想

- ・多職種との共協はいかにその場でのチームワークを発揮できるのかだと改めて考えることができた。だからこそ自院に帰った後にチームビルディングを構築するための仕組みが必要だと思った。
- ・シミュレーションを通して実技を学び、多職種の方々と意見交換ができたのがとても良い学びになった。
- ・他の救命プログラムではあまり話す機会のない救命領域の方と議論を交わすことができ、今まで感じていた溝を狭めることができた。(産婦人科医)
- ・実際に産科の医師や助産師とともに模擬診療をすることができ、コミュニケーションを取りながらやることの大切さを感じた。(救急救命医)
- ・非常に学びが多い時間となった。
- ・救命医の先生と直接お話をする機会が少ないので、勉強になった。(産婦人科医)
- ・シミュレーションが難しく、他科のDr.や他職のスタッフと議論できたのが良かった。自施設で緊急C/S(※帝王切開術)のシミュレーションをするように任されているので、役に立った。
- ・座学⇒シナリオ、いずれも勉強になった。

4-2 意見・要望

- ・資料の中で、記載文章のうえに画像があるものがプリントされていると書き写す時間がなかったので、2枚に分けてプリントしてもらえたら有難いと思った。
- ・もっと領域間のディスカッションに時間を割きたかった。